

おはよう

社会福祉法人 愛和会
ローズコミュニティ緑地

contents

01 02 トピックス

愛和会の『大規模災害訓練』

03 施設の紹介

ケアハウス 花みずき

04 施設の活動

豊中あいわ苑デイサービスセンター

05 施設の活動

多機能型事業所 あすなる

06 健康アドバイス

今日も楽しく過ごしましょう！

～毎日元気に過ごすための豆知識～

07 お知らせ

『あいわの集い』開催のお知らせ





愛和会の『大規模災害訓練』について

日本各地で災害が起こり、昔と比べ災害が増えたと感じておられる方も多いのではないのでしょうか？ 自然災害の発生は50年前と比較し、変動を伴いながら徐々に増加する傾向にあります。

安心・安全な暮らしを守るため、災害への備えは個人・家庭だけではなく、企業や福祉サービス事業者にも求められています。

2024年大規模災害に備えた「事業継続計画（BCP）」の作成が義務化されます。

BCPとは、大規模な災害（震災、火災、水害等）や、感染症、事故等の発生を想定し、被害を最小限に抑え、必要とされるサービスを継続し、または早期に再開するために平常時に行うべき活動や緊急時の対応等を取り決め、明記した計画です。

愛和会では、2019年より大規模震災におけるBCPの作成の取り組みを開始し、検証訓練を定期的に開催しています。この取り組みは職員に大規模災害時の心構えや意識付けを行うことも目的としており、多数の職員が主体的に参加しています。

6月19日（日）に老健きんもくせいにおいて、地震想定の大規模災害訓練を行いました。

発災は深夜2時、職員は3名、利用者様は50名。利用者様の命を守るために、私たちがとるべき最善の方法は何か。会議の中でありとあらゆる状況を想定し、ひとつひとつ対策を検討して作成したマニュアルが大規模災害時において、職員の行動指針となるかを検証しました。

訓練には法人内だけでなく、地域からも多数の見学者に参加いただき、



発災直後の入所利用者様の避難誘導・安全確保、災害時を想定した調理と非常食の提供、災害対策本部の立ち上げ訓練を行いました。それぞれがマニュアルに沿って行っているかを検証し、訓練を通じて生じた課題を明確にしました。限られた人員で、利用者様の安全を確保するためには、様々な状況を想定したマニュアルを作成し、訓練を通じてマニュアルの見直しを継続して

行う事が重要であると感じました。また、参加いただいた地域の方々からも訓練に関する貴重なご意見を頂き、福祉施設としての社会的使命を職員と共に確認する機会となりました。地域資源としての役割を果たすために安全と安心を提供できる施設を目指して取り組みを継続していきます。

執筆者

介護老人保健施設きんもくせい 科長 三木 さつき

ケアハウス

花みずき

ケアハウス花みずきは、独居生活に不安がある60歳以上の高齢者が入居できる、高齢者向け施設です。サービスの内容には、快適に過ごしていただくための環境整備や食事の提供、緊急時の対応などが含まれます。

ケアハウスには「一般(自立型)」と「介護型」の2種類があり、ケアハウス花みずきは、一般(自立型)にあたります。

介護サービスを利用する場合は、それぞれのサービス事業者との契約が必要となりますが、社会福祉法人愛和会では、訪問介護やデイサービスなどの介護サービス事業所が複数併設されているため、ご入居者の細かなニーズに応えることが可能です。

環境面では、全室個室でプライバシーを確保しており、共用部の食堂からは緑地公園の木々を見渡すことができ、季節の移り変わりを楽しんでいただけます。

日々の生活においては決められた一日のプログラムはないので、ご入居者の皆様は、部屋で過ごされる方や散歩や買い物に出かけられる方など、それぞれの時間を思い思いに過ごされています。



新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、施設においても不要不急の外出を控えていただいておりますが、自粛生活による外出機会の減少は、身体機能面や認知機能面の低下を引き起こします。外出意欲を保ち、活動的な生活を送っていただくために、感染状況等を鑑み、感染症対策を十分に取った上で、昨年11月には京都・清水寺へ紅葉狩りに、今年4月には万博記念公園へお花見に出かけました。



紅葉や桜を満喫されたことはもちろん、観光地の雰囲気も楽しまれ、普段とは違う笑顔がとても印象的でした。

感染状況が落ち着きましたら施設見学もしていただけますので、お気軽にお問い合わせください。

執筆者 ケアハウス 花みずき 山岡 亮一



豊中あいわ苑デイサービスセンターの活動

WHOの最新集計で、日本の新型コロナウイルス感染者数が3週連続で世界最多となったことが8月11日のニュースで発表されました。愛和会豊中地区においても例外ではなく、各施設でご利用者や職員のコロナ感染が見られましたが、幸いクラスターが発生するなどの大きな感染拡大はなく、豊中あいわ苑デイサービスセンターも営業を続けております。

ご利用者様が感染されることのないよう、職員一同、検温、手洗い、マスクとアイシールドの着用はもろろんのこと、ご利用者送迎時の体調確認、フロアの終日換気、ご利用席のパーティションの追加(元々あった正面以外に、左右も追加しました)、随時マスク着用のお声掛け、ご利用後のフロアの消毒、送迎後の車両の消毒を毎日行っております。

このように感染対策を徹底しておりますが、それでもなお、コロナ感染が発生する可能性が全くないとは言いきれません。私たち職員は、ご利用者の生活に支障をさ



たさないよう、豊中あいわ苑デイサービスセンターでの業務を継続するために、法人内の感染管理認定看護師に助言を仰ぎながら心を尽くして最大限の感染対策を行っております。

目に見えないコロナと戦う日々は大変ですが、ご利用者からの「いつもありがとうございます」「頑張ってるや」という温かいお言葉で職員皆が救われております。

今後もお利用者様と共に感染対策を行いながら、少しでも楽しい時間を豊中あいわ苑デイサービスセンターで過ごしていただけるよう努めていきたいと思っております。



多機能型事業所 あすなる

多機能型事業所あすなるでは、生産活動を通じて社会参加する場を提供し、ご利用者様が働く喜び、働くことの大切さを実感できるよう支援をしています。今回は軽作業班の施設内外での活動の一部をご紹介します。

豊中市から「再生資源集団回収」の許可を得て空き缶や段ボール等の回収に取り組んでいます。リサイクル活動にご賛同頂いた地域のご家庭やマンション、会社等へほぼ毎日ご利用者様と一緒に、軽トラックにて回収に伺っています。回収先では、ご利用者様が「こんにちは」と挨拶を行うと管理人様から「いつもありがとうございます」「ご苦労様です」等、温かいお言葉を頂いています。回収した空き缶は、アルミ缶とスチール缶に分別を行い、専用の機械でプレスしています。プレスしたものは古紙や段ボールも合わせて再生資源回収の業者に買い取って頂き、収益の全てがご利用者様の工賃になっています。また、分別時に空き缶のプルタブを集めており、車椅子と交換する活動をされている団体に回収いただいています。夏場には熱中症対策として、冷風機を使用したり、冷たいタオルを首に巻くなど暑さを避け、こまめな水分補給や休憩時間を作るなど、ご利用者様が継続して活動できるように工夫を行っています。

今後も多機能型事業所あすなるの活動にご理解、ご協力頂きますよう、よろしくお願致します。



地域のための健康アドバイス

今日も楽しく過ごしましょう！

毎日元気に過ごすための豆知識



コロナの影響で生活が大きく変化し、コロナフレイル(コロナによる活動制限で、体面や精神面に悪影響が起こること)という言葉をよく耳にします。高齢者だけでなく、あらゆる世代でフレイル(虚弱)が増加・悪化することが懸念されています。

以前アンケートで地域の方に「生きがい・楽しみは何ですか?」と尋ねたところ、「人とおしゃべり」「みんなで美味しいものを食べる」「友だちと旅行」など、人と一緒に何かをすることが沢山挙がりました。

コロナ禍では行くにくいことですが制限の多い今こそ人と交わる大切さを一層感じるようになりました。

感染予防のため外出や人との交流を控えられた方も多いと思いますが、毎日頻繁に人と交流がある方を1とした場合、月1〜週1回未満の交流頻度では要介護2以上の認定となるリスクが1.4倍、認知症を発症するリスクが1.39倍と言われています。人との繋がりが大切であることがよく分かります。



体調に気をつけながら好きなことや楽しみをもつことで、心も体も元気に過ごしていきましょう。

直接会うことに抵抗がある方は電話でお話してみませんか。スマートフォンでのテレビ電話は相手の顔をみながら話せます。気知れた相手と話す心が軽くなりますね。趣向を変えて手紙やメールを送るのはいかがでしょうか。またスポーツ・ボランティア・趣味のグループ等への参加の割合が高い地域ほど、転倒や認知症、うつ病発症のリスクが低い傾向がみられると言われています。最近はや々な感染対策を行いながら再開している集まりも増えていきます。

開催のお知らせ

毎年、地域の多くの皆様にご参加していただいている『あいわの集い』、今年度は11月13日(日)に開催いたします！

地域研修会では『笑いヨガ』のテーマで、「笑い」と健康に関する講義と「笑い」を取り入れたグループエクササイズなどを体験いただけます。

また、シンガーソングライターのTatsuyaさんによるミニライブを開催します。素晴らしい歌声は心の奥にしみわたります♪ 毎年恒例のバザー、子供たちに大人気の移動動物園、ゲームコーナーなど世代を問わず楽しんでいただける企画をご用意しております。また飲食コーナーでは、10種類のメニューをご用意しております。地域の皆様楽しんで頂き、明るく活気あるイベントにしたいと考えています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

「あいわの集い」に関する情報は
こちらより→



社会福祉法人 愛和会

あいわの集い

日時: 2022年11月13日(日) 10:30~15:00
場所: ロースコミュニティ緑地 豊中市寺内1丁目1-10
※コロナの状況により予定が変更になる場合がございます

笑いヨガ

笑うことで多くの酸素を体に取り入れ、心身共にすっきり元気に！大人から子供まで皆様に楽しんでいただけます！

講師: 前中尾 絵梨香
所属: NPO法人ラフター
ヨガジャパン



ミニライブ Tatsuya

心で奏でる唄い人♪
強くも繊細で
透き通る歌声の
シンガーソング
ライター♪

ふれあい 動物園

ウサギ? ヒヨコ? カメ?
どんな動物がくるか
お楽しみに☆



お楽しみコーナー

ヨーヨー釣り
コイン落とし
射的



豊中市立第十六中学校 吹奏楽部ミニ演奏会

何の曲かわかるかな?
多彩な楽器で奏でる素敵な
ハーモニーをお楽しみ
ください♪

地域のみなさんに
元気を! そして笑顔も!

バザーコーナー

大好評のバザー★
今年も開催します!



飲食コーナー (11:15~)

フライドポテト
からあげ
いなり寿司
わたがし
ジュース etc



健康相談コーナー Let's介護予防 Stop認知症

認知症VR体験
ぶるぶるマシーン体験
体力測定
脳トレ etc

アルコール消毒など感染予防に万全を期しております。
なお、会場では、感染予防対策へのご協力をお願いいたします。